

# 畜産茨城

第463号

平成28年11月21日



## 目次

常陸牛・県内輸出入発式	1	畜産農家との婚活イベント「Amore～	
県北地域におけるオーエスキー病浄化への歩み	2	ここで射らずにどこで射る～」を開催いたしました	9
第15回茨城県畜産センター公開デーを開催しました	4	平成28年9月市況	10
秋の叙勲・褒賞に輝く	4	肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況	10
第57回 関東肉牛枝肉共進会	5	平成28年10月市況	11
第40回 茨城県畜産常陸牛枝肉共励会	6	新マルキン発動状況	11
第32回 茨城県ホルスタイン共進会	8	鹿行養豚振興会の取組について	12

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号  
公益社団法人 茨城県畜産協会  
電話 029 (231) 7501  
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>  
発行人／加倉井 豊邦

## 常陸牛・県内輸出 出発式



10月11日(火)、井上県農林水産部長をはじめとした関係者を集め、茨城県内で処理された常陸牛が、タイ・ベトナムに向けて初出荷されることを記念した出発式が県中央食肉公社において行われました。

常陸牛は現在、タイ、ベトナムに輸出されており、海外推奨店は計10店舗(タイ6店舗、ベトナム4店舗)まで拡大しています。県中央食肉公社はマカオ、ベトナム、タイの海外輸出認定を取得しており、今回、県内外輸出業者(小松水産、西本貿易)を介し、タイへは空輸で、ベトナムへは船便で、併せて約1.4トンを輸出される運びとなりました。

県内で処理した牛肉を直接輸出することで、輸送コストの削減や、海外消費者のニーズが反映され易い等のメリットがあります。そして、海外でもその美味しさを味わってもらい、和牛といえば常陸牛と言ってもらえるブランドに成長することで、常陸牛生産者の生産意欲と士気がより一層高まり、さらなる品質の良い常陸牛生産が期待されます。

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

# 県北地域におけるオーエスキー病清浄化への歩み

茨城県県北家畜保健衛生所

オーエスキー病（AD）とはADウイルスを原因とするブタの病気です。豚が本病に感染すると免疫力の低下、異常産や神経症状を呈します。家畜伝染病予防法で届出伝染病に指定されています。

県北管内は、約108万頭の豚が飼養されています。飼養分布は、県央地域で多く、特に笠間市、小美玉市、茨城町に農場が集中して所在しています。

## 【新たなAD防疫対策要領でのスタート】

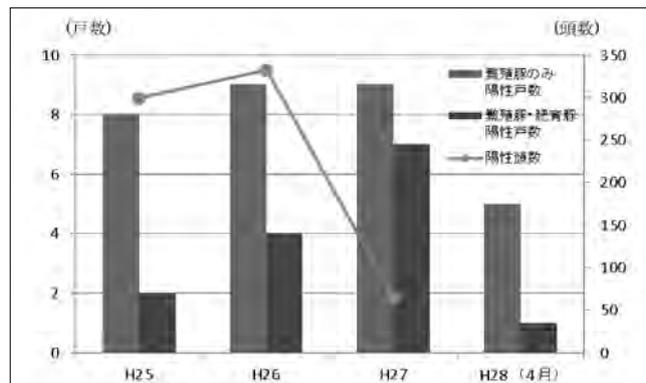
AD清浄化への取り組みは、AD防疫対策要領が改正された平成20年12月に遡ると、当時16都県でAD陽性が確認されていましたが、平成28年6月現在では、野外抗体陽性豚が確認されている県は茨城県を含めた4県のみとなり、国内でAD清浄化が進んできました。

これまでの取組としては、農場の現状を把握するための聞き取り調査とAD抗体検査により清浄化段階によって農場をステータスⅠからⅣに分け、ADワクチンの接種プログラムなどの清浄化対策を基盤に、地域単位で清浄化を目指す取り組みがスタートしました。



## 【AD清浄化への兆し】

過去のAD検査の多くは、と畜場の出荷豚で行っていましたが、取り組み開始後は各農場で、ステージ毎の採血に努めてきました。その結果ADワクチンを全頭接種している農場でも、不適切な接種時期や接種漏れによって肥育豚でワクチン抗体が保有されていなかったり、過去にADが農場内で流行し、感染した繁殖豚が長期間にわたり潜んでいるというケースも確認されました。また、繁殖豚を自家育成しているAD陽性農場では、育成段階でウイルス感染してしまった候補豚を繁殖に供し、ADウイルスの感染環を断ち切れず清浄化を妨げていたり、清浄農場でも未検査のAD陽性繁殖豚とは知らずに外部導入してしまい農場内にウイルスを持ち込んでしまった事例など様々なデータの蓄積から各農場の実態が明らかになり、農場に適した改善指導を行ってきました。その後、毎年のAD検査を繰り返し行った結果、頭数ベースでは順調にAD陽性豚の減少傾向がみられました。



## 【新たな対策】

平成24年度からの取り組みとして

- ①肥育豚はAD陰性であること
- ②繁殖豚のAD野外陽性率がこれまでの抽出検査で農場の更新率以下であること
- ③AD陰性豚を導入していること

などの条件に適合する農場に対し、国で実施しているAD感染豚のとう汰促進事業を活用して繁殖豚の全頭検査によりAD陽性豚の摘発および淘汰を実施しました。この取り組みにより、早期清浄化が進み、更に清浄化を達成した農場の生産者の方に話を聞くと、AD陽性豚がいなくなったことで他の疾病もなくなり、衛生費の削減に繋がった、発育が良くなり出荷が早くなったなど飼料代が削減され、経済効果が見られたという声も聞かれるようになりました。また、繁殖豚の採血はストレスの軽減を考慮した無保定による尾根部採血を取り入れたことで、繁殖豚にかかるストレスなどの軽減化はもとより、生産者の方にも採血時の豚の鳴き声が聞かれなくなったことで喜ばれる農場も増えてきました。一方で尾根部採血は、保定をせずに安全に採血をすることが可能になり、検査の効率アップに繋がりました。

また、これまでADワクチンは指定獣医師による接種が行われてきましたが、平成27年10月からは、AD陽性地域をワクチン接種指導地域に指定し、接種推進書を発行し、生産者が指示書による接種を選択出来るようになり、接種

率向上が図られました。

しかし、一部のAD野外抗体陽性豚を飼養しているがワクチン接種をしない等、清浄化対策を行わない農場に対しては、他の生産者や畜産関係者に農場名を公表することとしています。

### 【今後の計画】

現在、県内で繁殖豚・肥育豚でAD野外抗体陽性が確認されている農場（++農場）は4農場で、その内県北管内が1農場です。まずはこれらの農場での清浄化に向けた対策としてワクチン接種を徹底し、肥育豚での感染豚をなくすことが重要です。その後、繁殖豚のみにAD陽性がみられる農場（+農場）は計画的にとう汰を進めていき、平成30年度までにAD清浄化達成を考えています。

茨城県はこれまで着実にAD清浄化を進め、達成まであと一步の段階です。最終的には、飼養者の清浄化するという強い意識と周りで支える自衛防疫団体や獣医師が一丸となった体制が必要です。一日も早い清浄化達成を目指して今後ともご協力をお願いします。

	H28	H28年度末	H29	H30
++農場 (1農場)	AD沈静化・繁殖豚全頭採血		+農場へ移行	
	ADワクチン全頭接種の継続			
+農場 (5農場)	AD陽性豚淘汰			清浄確認
	ADワクチン全頭接種(原則)			清浄化達成
-農場 清浄農場	清浄維持確認(抽出検査)			
	清浄化達成(ワクチン接種任意)			
家保 市町村 関係団体	県・地域における清浄度の開示・情報提供			

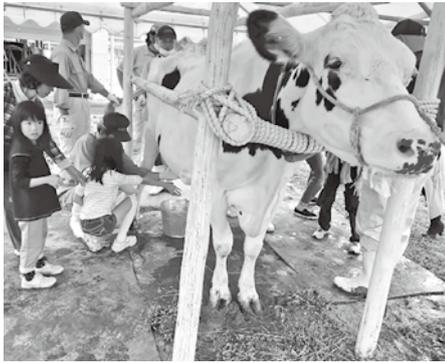


## 第15回 茨城県畜産センター公開デーを開催しました



### 茨城県畜産センター 企画情報室

平成28年  
10月29日  
(土)、第15  
回畜産セン  
ター公開デ  
ーを開催し  
ました。前



日に雨が降  
り心配されましたが、当日は穏やかな気候となり、  
子供から大人まで多くの方々が来場しました。

公開デーでは、畜産センターの研究成果のパ  
ネルによる展示や様々な実験機器の展示を行っ  
た「研究成果コーナー」に加え、ひよこや子豚  
とのふれあい、放牧に利用する電牧柵の展示、  
牛へのえさやり、本物の牛による搾乳体験、ク  
イズラリー、ロールベールの展示など畜産に関  
わる展示・体験を行った「ふれあい・体験コー  
ナー」、多数の出展者による県農畜産物の試食・  
販売コーナーなどを設けました。

今回からはセンターの敷地内にある国土地理  
院のパラボラアンテナについて、施設見学が行  
われました。

普段見慣れない家畜を前にして、エサやりや

小さい家畜たちとふれあうことができ、感激の  
声をたくさん聞くことができました。

今回で公開デーも15回目を迎え、地域の皆  
様に認知されるようになり、今年度の入場者数  
は1,516名と昨年を上回る来場者となり大盛  
況となりました。

今後も多くの方々が「畜産」について理解を  
深め、「畜産物」を好きになっていただけるよう  
な公開デーを開催していきたいと思ひます。



## 秋の叙勲・褒賞に輝く



### 中村 強 氏

茨城県養鶏協会副会長の中村強氏が、小美玉市議会議員として地方自治に貢献した功績によ  
って旭日双光章を受賞されました。

### 大浦 忠敏 氏

元茨城県酪農業協同組合連合会副会長の大浦忠敏氏が、酪農協の合併や県西クーラステー  
ションの設置、組織体制の強化や集送乳合理化などに尽力された功績によって黄綬褒章を受章  
されました。

ご両人には誠におめでとうございます。今後とも益々ご健康で、市政並びに酪農業発展のために  
ご活躍くださるよう御祈念いたします。

# 第57回 関東肉牛枝肉共進会

茨城県家畜商業協同組合



左・加藤牧場 右・大和副理事長

関東肥育牛振興協会（6県の家畜商業協同組合で構成）が主催の第57回関東肉牛枝肉共進会が、9月14日から16日の3日間、東京中央卸売市場食肉市場で開催されました。

出品は第1部黒毛和種36頭（各県6頭）、第2部交雑種14頭（各県2頭、担当県4頭）の計50頭で栃木県が担当で行われました。

本県出品牛の成績は、第1部黒毛和種では、日立市の（有）加藤牧場出品の「茂政継号」が優秀賞1席になりました。昨年まで2年連続最優秀賞を獲得していましたが、本年度は惜しくも2番手になってしまいました。審査報告では、血統は父が百合茂、母の父が安福久で、規格は「A-5」、枝肉重量が653kg、ロース芯面積が111cm、「ばら」の厚さ10.4cm、歩留基準値も80.3の高値であり、肉量では最優秀賞に優る迫力は圧巻でした。肉質はBMS No.12で、脂肪質の良さは肉の光沢にも表れておりました。肉質評価における僅差により惜しくも次点となりましたが素晴らしい枝肉との講評でした。

そのほか茨城町の石崎 均さん出品の「塙勝組号」が優秀賞4席に輝きました。規格「A-5」、枝肉重量が627kg、ロース芯面積は101cmと特大でしたが、形状がややハート型変形で筋間脂肪の食い込みが認められ、皮下脂肪もやや厚めであった点が惜しまれましたが、肉質は良好でしたとのことでした。

また、つくば市の宮本守正さん出品の「馬場福554号」が1等賞3席に入賞を果たしました。

更に出品牛全頭がA-5、4等級に格付けされ、常陸牛として販売されました。

第2部交雑種では2頭出品をしましたが、残念ながら入賞はできませんでした。

セリの状況は、肉用牛の飼養戸数、飼養頭数の減少により、全国的な子牛価格の高騰や肥育頭数の減少から枝肉価格も高騰しており、出品された黒毛和種の平均枝肉単価は2,400円を超え、最優秀賞牛は3,123円で取引されました。

各県対抗の団体の部は、今回は残念ながら千葉県、栃木県に次ぐ第3位になりました。

関東肥育牛振興協会では、毎年共進会開催時に、肉用牛の振興に貢献された方を「功労者表彰」しており、本県からは、つくば市の宮本守正さんが各種共進会や共励会で常に上位入賞を果たし、卓越した肥育技術を持ち、肉用牛の振興に貢献された功績により受賞の栄に輝きました。



優秀賞1席「茂政継号」の枝肉

# 第40回 茨城県畜連常陸牛枝肉共励会

茨城県畜産農業協同組合連合会

平成28年9月26日（月）～28日（水），東京都中央卸売市場食肉市場において「第40回茨城県畜連常陸牛枝肉共励会」を開催しました。本共励会は本会が主催し，茨城県・全国畜産農業協同組合連合会・東京食肉市場株式会社の後援を受け，常陸牛のブランド化及び生産農家の肥育技術向上等を目的として昭和52年から毎年継続して開催しております。今回は，本会傘



褒賞式

下の常陸牛指定生産者が丹精込めて飼育した黒毛和種の中から，過去最多の45頭を厳選して開催しました。

出品牛の内訳は去勢40頭・雌5頭で，平均出荷月齢は30.8ヶ月齢でした。出品牛は全頭が常陸牛に格付け（上物率100%）されただけでなく，BMSNo.10以上（極上・特撰クラス）が21頭（47%），うち7頭がBMS12（肉質最高位）というハイレベルの品揃えとなりました。東京食肉市場からも「年80回開催される各種共励会の中でもトップクラスの成績」と賞賛された反



セリ風景

面，枝肉審査においては大変苦慮されており，生産者の立場からは入賞牛に選抜されなかった良質牛が数多くあったことも事実です。

最近の枝肉相場は全体に高値傾向が続いており，食肉業界の関係者から「売れない・儲からない」と言った声も多く聞かれています。そのため，仲卸業者の方々は「体型の良い儲かる枝肉（ロース等の高級部位が多く・無駄が少なく・肉量が多い枝肉）」を重視する傾向が強くなっており，本共励会の出品牛は，まさに「つまった体型で張りのある枝肉」ばかりが揃っておりました。また，モモヌケが良く（枝肉全体に霜降りが多い），全頭がA等級（歩留まり良好）という点も購買者から高く評価された結果，平均販売金額146万円という過去最高値での販売価格になりました。

販売価格においては，「常陸牛」のブランド力も大きく影響しておりますが，今回の最高単価（枝肉単価3,053円）は神戸ビーフ（概ね6,000円）松阪牛（概ね5,000円）米沢牛（概ね4,000円）等の他銘柄と比べて，安い感じも受けておりま

す。常陸牛は年間出荷頭数が9,789頭と全国トップレベルですが、「高級なイメージ」の面においては本来の良さが広く伝わっていないようにも感じております。

現在、牛肉の美味しさにおいて脂肪酸組成の影響が注目され「食肉脂質測定装置」を活用することで、(オリーブオイルに多く含まれる)オレイン酸等の含有量が計測できる技術も普及しております。オレイン酸の割合が多いほど脂肪の融点が低くなり、口溶けの良さや美味しさに

影響することも判明しております。常陸牛振興協会でも本装置を活用し常陸牛のブランドアップにつなげる努力をしておりますが、今後、全国トップレベルの常陸牛を広く知っていただけるよう期待しております。

最後になりましたが、本共励会を開催するにあたり、ご協力いただいた関係機関の皆様、審査をしていただいた諸先生方、出品された生産者の皆様に、心よりお礼を申し上げます。



名誉賞枝肉 (ロース)



名誉賞枝肉 (バラ)

### 【入賞者名と成績】

褒賞	市町村名	出品者	性別	父	2代祖	3代祖	枝肉重量	BMS No.	ロース芯	バラ厚	単価	売上金額
名誉賞	筑西市	渋沢 誠	去勢	晴茂平	安福久	勝忠平	576	12	96	9.0	3,053	1,758,528
最優秀賞	土浦市	桜井 武	去勢	百合茂	安福久	平茂勝	564	12	95	9.5	2,999	1,691,436
優秀賞 1 賞席	八千代町	古沢 茂和	去勢	北国関7	安福久	勝忠平	567	12	113	10.1	2,931	1,661,877
優秀賞 2 賞席	常総市	佐藤 宏弥	去勢	安福久	茂勝栄	北国7の8	565	12	94	8.7	3,006	1,698,390
優良賞	笠間市	設楽 俊夫	雌	光平照	第2平茂勝	福之国	494	11	76	8.8	2,819	1,392,586
〃	鉾田市	(株)茨畜連 PF鉾田牧場	去勢	百合茂	安福久	平茂勝	537	11	98	8.3	2,929	1,572,873
〃	〃	〃	去勢	百合茂	安福久	金 幸	641	12	114	10.5	2,855	1,830,055
〃	下妻市	栗島 喜好	去勢	隆之国	安平照	金 幸	510	12	91	9.3	2,803	1,429,530

# 第32回 茨城県ホルスタイン共進会

茨城県酪農業協同組合連合会

平成28年10月28日（金）、小美玉市竹原「茨城県中央家畜市場」にて、オールジャパンブリーダーズ サービス（株）竹田 秀臣氏を審査員に招き、第32回茨城県ホルスタイン共進会を開催いたしました。

本共進会は、平成28年11月23日に埼玉県で開催される第18回関東地区ホルスタイン共進会の予選会を兼ねて開催され、最高位賞には弓家 直人氏（笠間市）の出品牛が選ばれました。



最高位賞 弓家直人

## 最高位賞

最高位賞	出品番号	名 号	出品者氏名	組合名
シニア	802	スターダスト エレベーション レジナルド フロスト 1382036090 父 レガンクレスト <sup>アイエル</sup> レジナルド <sup>ET</sup> H24.09.29 母 スターダスト エレベーション モーラー ホンハイツク	笠間市市野谷 弓家 直人	ひので

## 名誉賞

名誉賞	出品番号	名 号	出品者氏名	組合名
ジュニア	204	コイブチ ビューティー ジェニーブロー 1488362796 父 ミスター アツウツト プロウ <sup>ET</sup> H27.08.26 母 コイブチ ビューティー ジェニー	水戸市鯉淵町 鯉淵学園	鯉淵学園
インター メディアイト	703	パイオニア セイコー プラクストン リヴエレスト 0861104428 父 レガンクレスト S プラクストン <sup>ET</sup> H25.07.11 母 パイオニア セイコー リヴエレスト アストロ	小美玉市柴高 (有) PIONEER FARM	美野里
シニア	802	スターダスト エレベーション レジナルド フロスト 1382036090 父 レガンクレスト <sup>アイエル</sup> レジナルド <sup>ET</sup> H24.09.29 母 スターダスト エレベーション モーラー ホンハイツク	笠間市市野谷 弓家 直人	ひので

## 準名誉賞

準名誉賞	出品番号	名 号	出品者氏名	組合名
ジュニア	502	Y2N チツプイン フラート <sup>ET</sup> 1453807154 父 ミスター チャンティ <sup>ゴールド</sup> チツク <sup>ET</sup> H27.01.12 母 ダケツエス <sup>ダミオン</sup> フラート <sup>ET</sup>	小美玉市佐才 Y2ネットワーク	ひので
インター メディアイト	601	サンシヤイン アンソニー アンチヤン 1472184748 父 ミスター オブリー GC アーニー <sup>ET</sup> H24.07.07 母 サンシヤイン プロント アンソニー	常陸太田市徳田町 佐藤 晃	茨城北
シニア	906	スターダスト ゴールドウイン レベツカ <sup>ET</sup> 1257833250 父 プレティール ゴールドウイン H21.07.26 母 ウィンターファームズ <sup>HE</sup> レベツカ	笠間市市野谷 弓家 直人	ひので

また、第18回関東地区ホルスタイン共進会の出品牛も茨城県乳牛改良委員会にて協議し16頭を選定いたしました。出品牛は下記の通りです。

出品区分	出品牛名号	出品者氏名	組合名
第1部	コイブチ ビューティー シェニーブロー	鯉淵学園	鯉淵学園
第2部	コイブチ ビューティー フォース ファイバー ET	鯉淵学園	鯉淵学園
	TN プレイス ミラー マリー	藤枝 英明	美野里酪農
	NNJ シェジエシエ レインボー	矢澤 一郎	茨城北酪農
第3部	グリーンヒル IOR シヤウト ルント	佐藤 俊作	茨城北酪農
	マンテリン ローリー ゴールトウイン ET	橘 和宏	茨城北酪農
第4部	グリーンエンジェル フツクム ルント	(有) PIONEER FARM	美野里酪農
	Y2N チツブイン フラート ET	Y2 ネットワーク	ひので酪農
第5部	サンシャイン アンソニー アンチヤン	佐藤 晃	茨城北酪農
	ライスフィールト アイオン レクサス	飯田 洋明	ひので酪農
第6部	バイオニア セイコー フラクストン リウエレスト	(有) PIONEER FARM	美野里酪農
	サンシャイン アルタ アメプロ	佐藤 晃	茨城北酪農
第7部	スタータスト エレベーション レジナルト フロスト	弓家 直人	ひので酪農
	エムケー アイコル ファイバー ハツカイ	宮澤 智浩	美野里酪農
第8部	ミットウエル ヒンベル エアレイト スター	木塚 陽一	ひので酪農
	スタータスト ゴールトウイン レバツカ ET	弓家 直人	ひので酪農

## 畜産農家との婚活イベント「Amore～ここで射らずにどこで射る～」を開催いたしました

馬事畜産振興茨城県協議会（(公社)茨城県畜産協会）

平成28年11月3日（木・祝）、畜産農家の後継者不足の改善を図るため、未婚の畜産農家男性と一般募集の女性を参集した婚活イベントを開催いたしました。

あたご天狗の森スカイロッジのバーベキューでは、常陸牛、ローズポーク、奥久慈しゃもの県産畜産物並びに笠間名物の笠間いなりを、デザートには県産卵を使用したプリンとカステラを味わいながら楽しみました。バーベキュー中、男性は自身の経営について、また、畜産に対する熱意や目標を語り、女性も熱心に畜産についての質問をするなどして、本県畜産とお互いについて、それぞれ理解を深めていました。

さらに笠間稲荷神社では、なかなか見る機会のない流鏝馬を見学し、馬が目の前を駆け抜ける大迫力と射手が的を見事に射た際には大いに盛り上がっていました。

マッチングの結果、素敵な3組のカップルが誕生いたしました。おめでとうございます。



# 平成28年9月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
14	一般子豚	45	15,660	15,336	15,523	50
	ベビー豚	322	16,632	3,456	13,924	35
28	一般子豚	36	15,768	10,800	13,938	50
	ベビー豚	290	15,120	5,616	12,110	35

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	57	942,840	589,680	722,766	276	2,619
		♂	0					
		去計	86	1,042,200	734,400	899,464	306	2,937
	F1	去計	143	1,042,200	589,680	829,032	294	2,818
		経産	6	515,160	153,360	299,880	-	-
		♀	5	385,560	334,800	367,200	271	1,354
	♂	23	455,760	380,160	431,577	299	1,443	
	去計	28	455,760	334,800	420,081	294	1,428	

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
9	入場頭数	10	0	0	4	0	12	16	4
	成立頭数	7			2		6	15	2
	最高(円)	63,720			62,640		100,440	65,880	44,280
	最低(円)	46,440			49,680		63,720	38,880	44,280
	平均(円)	55,697			56,160		74,160	55,512	44,280

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
16	和牛	♀	32	1,328,400	475,200	769,230	265	2,896
		♂	0					
		去計	41	1,003,320	426,600	843,796	297	2,837
		去計	73	1,328,400	426,600	811,109	283	2,861

## 食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日										牛枝肉：毎週月曜日、木曜日					
	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)								屠畜頭数					
畜種	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛						
豚	15,698.0	77.3	516	533	517	486	418	504	27,205	776.5						
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)								
和牛	A	240	472.0	2,792	2,588	2,208	1,580	-	2,496							
	B	28		2,615	2,191	2,072	1,395	-								
	C	7		-	-	1,672	760	871								
乳牛	A	-	285.9	-	-	-	-	-	563							
	B	5		-	-	-	802	705								
	C	180		-	-	-	674	516								
交雑牛	A	12	508.3	-	1,904	1,822	-	-	1,650							
	B	99		-	1,862	1,755	1,466	-								
	C	30		-	1,715	1,596	1,308	-								

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	頭数	5, 9, 15, 19, 25, 29			平均(円)
					最高(円)	最低(円)	平均(円)	
乳牛	スモール	♀		8	290,520	8,640	182,925	
		♂		128	142,560	1,080	86,738	
		去計		2	81,000	68,040	74,520	
	子牛	♀		138	290,520	1,080	92,137	
		♂		2	324,000	237,600	280,800	
		去計		0				
F1	スモール	♀		2	324,000	237,600	280,800	
		♂		84	280,800	89,640	196,804	
		去計		100	383,400	98,280	278,953	
	子牛	♀		184	383,400	89,640	241,450	
		♂		2	345,600	248,400	297,000	
		去計		1	216,000	216,000	216,000	
黒毛和種	子牛	♀		12	437,400	383,400	426,330	
		♂		15	437,400	216,000	395,064	
		去計		1	221,400	221,400	221,400	
		♂		4	501,120	450,360	473,040	
		去計		0				
		去計		5	501,120	221,400	422,712	

# 肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況

平成28年度第2四半期(平成28年7～9月)

○肉用子牛生産者補給金制度

(単位：円/頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格	337,000	307,000	220,000	133,000	205,000
合理化目標価格	280,000	257,000	149,000	90,000	147,000
平均売買価格	812,100	764,800	389,600	216,700	401,200
補給金単価	-	-	-	-	-

○肉用牛繁殖経営支援事業

(単位：円/頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種
保証基準価格	337,000	307,000	220,000
平均売買価格	812,100	764,800	389,600
発動基準	450,000	410,000	290,000
支援交付金単価	-	-	-

# 平成28年10月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
12	一般子豚	41	15,984	15,336	15,638	50
	ベビー豚	273	17,172	8,640	14,740	35
26	一般子豚	57	16,740	15,876	16,543	50
	ベビー豚	329	17,388	6,696	15,547	35

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀ 去計	56	1,080,000	459,000	727,804	275	2,644
			0					
		62	1,060,560	664,200	894,223	306	2,918	
	118	1,080,000	459,000	815,244	292	2,795		
		経産	1	273,240	273,240	273,240	-	-
F1	♀ 去計	15	409,320	333,720	375,336	282	1,330	
		14	465,480	344,520	438,634	291	1,508	
		29	465,480	333,720	405,894	286	1,417	

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
	入場頭数	開催なし							
	成立頭数								
	最高(円)								
	最低(円)								
	平均(円)								

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
	和牛	♀ 去計	開催なし					

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	5, 9, 15, 19, 25, 29			
				頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
	乳牛	スモール	♀ 去計	4	306,720	7,560	140,940
				162	144,720	1,080	83,647
				2	77,760	54,000	65,880
				168	306,720	1,080	84,799
				2	241,920	221,400	231,660
	子牛	♀ 去計	1	151,200	151,200	151,200	
			5	169,560	130,680	147,312	
			8	241,920	130,680	168,885	
			1	73,440	73,440	73,440	
			0	73,440	73,440	73,440	
F1	スモール	♀ 去計	81	276,480	55,080	193,027	
			94	357,480	75,600	268,391	
			0				
			175	357,480	55,080	233,508	
			0				
	子牛	♀ 去計	1	172,800	172,800	172,800	
			15	464,400	270,000	409,680	
			16	464,400	172,800	394,875	
			2	403,920	221,400	312,660	
			3	575,640	422,280	509,760	
黒毛和種	子牛	♀ 去計	5	575,640	221,400	430,920	
			1	245,160	245,160	245,160	
			0				
			5	575,640	221,400	430,920	
			1	245,160	245,160	245,160	
3歳以上	♀ 去計	0					
		1	245,160	245,160	245,160		

## 食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日				牛枝肉：毎週月曜日、木曜日					
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)				屠畜頭数			
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	15,450.5	77.3	508	493	480	449	397	469	27,721	871.5
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A	205	471.6	2,789	2,564	2,226	1,698	-	2,518	
	B	38		2,482	2,369	1,967	1,339	-		
	C	4		-	-	-	-	800		
乳牛	A	-	301.0	-	-	-	-	-	538	
	B	5		-	-	-	681	614		
	C	142		-	-	-	619	488		
交雑牛	A	4	498.8	-	1,998	1,670	1,518	-	1,582	
	B	91		1,947	1,847	1,656	1,447	-		
	C	23		-	1,815	1,518	948	505		

## 新マルキン発動状況

期	支払方式	肉専用種	交雑種	乳用種
平成28年8月	概算払単価	-	-	22,800
平成28年7月	概算払単価	-	-	13,800

(注)

平成26年4月期の補填金交付から、四半期の最終月以外については、補填金を概算払いし、各四半期の最終月に確定単価で精算払いをすることになりました。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)

また、平成26年4月から消費税抜きで算定されています。

○茨城県において補填金交付額に見合う財源を確保できない場合、補填金単価を減額することがあります。

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)農畜産業振興機構HP (<http://www.alic.go.jp>) をご覧ください。

# 鹿行養豚振興会の取組について

茨城県鹿行農林事務所 振興・環境室 農業振興課

## ○取組状況

鹿行地区は県全体の飼養頭数の約4割をしめる豚の一大産地です。今回は鹿行地区での養豚振興を目指して取り組んでいる鹿行養豚振興会(会長 打田 治美氏)をご紹介します。

当会は平成8年に管内5市の養豚組合及び家畜衛生指導協会で構成され、(1)堆肥の生産流通に関すること(2)講演会や研修会の開催(3)養豚振興に関する情報の収集・提供(4)肉豚の生産性向上に関する各種調査の活動を展開しています。平成24年度に豚肉価格の低迷を打破すべく鹿行養豚枝肉共励会を開催致しましたが、平成25、26年度にPEDが管内で流行した為、2年間開催を見送っておりました。この度、平成27年度に開催されましたのでその内容について紹介します。結果の概要は以下の通りでした。

## ○鹿行豚枝肉共励会

平成28年3月2日(水)～平成28年3月7日(月)にかけて、茨城県中央食肉公社にて鹿行豚枝肉共励会が開催されました。21組82頭の出品があり、出品者の皆様で日頃の成果を競っていました。審査の結果、以下の方々が入賞となりました。

	最優秀賞(茨城県知事賞)	行方市	山本 徒与彦氏
雌の部	優秀賞1席(茨城県農林水産部長賞)	行方市	(有) 中村畜産
	優秀賞2席(茨城県畜産センター長賞)	鉾田市	打田 治美氏
去勢の部	優秀賞1席(茨城県鹿行農林事務所長賞)	鉾田市	小沼 喜信氏
	優秀賞2席(茨城県鹿行家畜保健衛生所長賞)	行方市	(有) 中村畜産



受賞された方々



事前審査

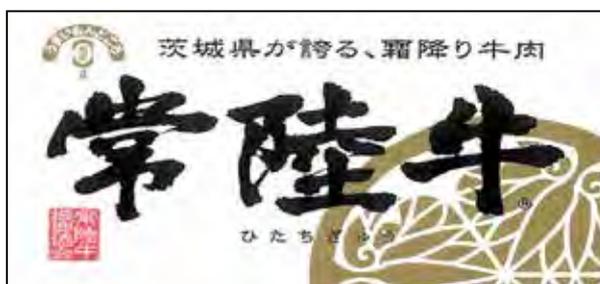


枝肉講習会



セリの様子

優秀豚を競り落とした買参人には地元の名産品の景品もあり、大盛況のうちに終了しました。今後も、農林事務所では鹿行養豚振興会の活動を支援してまいります。



いばらきの高品質豚肉

**ローズポーク**

茨城県銘柄豚振興会

事務局  
〒311-3155 東茨城郡茨城町下土師1950  
全国農業協同組合連合会 茨城県本部内  
TEL/029-292-8004  
FAX/029-292-7743

わたしたちは人と動物の「これから」を真剣に考えています

**森久保薬品株式会社**

水戸市笠原町1538-4 TEL/029-241-3131  
FAX/029-241-3187

<http://www.morikubo.co.jp> <http://www.haccp.jp>

**公益社団法人 茨城県畜産協会**

TEL/029(231)7501 FAX/029(222)2032

- 当協会に対する意見・要望  
Eメール info@ibaraki.lin.gr.jp
- 本紙への掲載「催事・各種情報」  
Eメール chikusan@ibachiku.com
- ホームページ  
<http://ibaraki.lin.gr.jp>